

一般質問 (4)

郷土愛を育むために
西東京の歴史を大切にしよう!!

浜中 のりかた (自民)

子どもたちに自分の地域への愛着と誇りを!

【質問】 西東京市史をつくる予定はあるか。

【答弁】 旧田無市、旧保谷市では市史を編さんしたが、おおむね30年が経過している。今のところ具体的な実施予定はないが、資料を蓄積している。

【意見】 歴史は大切である。郷土資料室や地域行政資料室を充実し、多くの人と市の歴史を共有することで、郷土愛を育むことができる。交通不便地域に乗り合いタクシー等の実証実験を!

【質問】 交通不便地域解消に向けた現在の検討状況と今後のスケジュールは。

違法屋外広告物の撤去について
ひきこもり・ニートへの就労支援

田中 のりあき (自民)

【質問】 西東京市でも週末等は違法屋外広告物である立

【答弁】 今後、地域住民への意向調査を行った上で、実証実験を行う。

【質問】 受益者負担を導入する予定はあるのか。

【答弁】 行きどまりや通り抜けなどの公共性の高さに応じた負担率による自己負担制度を検討している。決定後、駆け込み申請が想定されるため、周知期間を長くとり丁寧な対応をしたい。

【意見】 現在、申請してから3~4年待ちとなっている。予算を増額して、早急に対応するべきだ。受益者負担の導入は市民の皆様にご理解をいただくべきである。



もつと健康!もつと便利!
住みやすい西東京市へ!

酒井 こう一郎 (自民)

公園行政について

【質問】 東伏見公園はたばこのポイ捨てが多い。対策は。

【市長】 禁煙でもなく指定喫煙場所もない。ポイ捨ての状況を東京都に伝える。

【質問】 震度5以上で自動通電遮断となり防災に有効だ。助成制度の考えは。

【市長】 東京都に対して補助制度の創設を要望している。

【質問】 集会所は地域コミュニティの形成のため貴重な施設だ。老朽化対策は。

【市長】 今後施設のあるり方を取りまとめる



保谷新道沿いに位置する保谷町市民集会所(保谷町5丁目)

対策事業の対象年齢は、中学3年生から29歳までだが、この年齢を超えた方々への就労支援はどこで受け付けているのか。

【答弁】 年齢要件を超えた方への支援は、東京都の地域若者サポートステーションと連携し、実施している。

【市長】 委託化の推進やサービス拡充による経費増加により、財政が硬直化した。

【意見】 40歳代、50歳代でも職業に就けていない方は多くいることから、対象年齢を広げることが要望する。

はなバスも民間バスも
路線情報を市民へわかりやすく

保谷 なおみ (自民)

【質問】 国は、待機児ゼロの目標を掲げて、平成27年度から抜本的な待機児対策を指示し、西東京市も取り組んだ。その成果と課題についてお聞きする。

【答弁】 平成27年度からの4年間で約800人の定員拡大を図り、平成30年度もさらに約170人の拡大を予定だ。課題は、財政負担が約5.5億円増となっている点である。

【質問】 市民が知りたいのは、はなバスと民間バス両方をあわせたバス路線情報だ。

【市長】 富士街道を無電柱化して環境を整えよ。

【市長】 富士街道を無電柱化の優先検討路線に位置づけた。東京都に早期の無電柱化を要請していく。

【市長】 今後施設のあり方を取りまとめる

【市長】 今後施設のあり方を取りまとめる

第4次行革の効果を目視化せよ!!
資源物ごみの戸別収集実施を

稲垣 裕二 (自民)

【質問】 前期は財政の硬直化を招いたことだが、計画の見通しが甘かったのか。

【市長】 委託化の推進やサービス拡充による経費増加により、財政が硬直化した。

【意見】 40歳代、50歳代でも職業に就けていない方は多くいることから、対象年齢を広げることが要望する。

【市長】 委託化の推進やサービス拡充による経費増加により、財政が硬直化した。

にしにしネット、フィルムコミッション、ドッグラン等について

小林 たつや (自民)

【質問】 先日「にしにしネット」のワークショップに参加したが、市の考えを伺う。

【答弁】 西部地域協力ネットワークは、「にしにしネット」という名で活動し、ご近所ネットワークづくりを中心に安全・安心なまちづくりを目的としている。

【意見】 防災に関するワークショップは勉強になった。もつと行うべきである。

【質問】 小金井市の「こがねいロケよび隊」のような団体をつくりたいか。

【答弁】 近隣市との情報交換を行い、民間団体等との連携を含め、調査研究する。

【意見】 市民映画祭の監督にPR動画等の制作を依頼す

【意見】 市民映画祭の監督にPR動画等の制作を依頼す

【意見】 平成31年10月からの実施と理解する。

【質問】 集合住宅の対応についての課題は。

【市長】 独自の排出ルールや管理形態により、対応策を検討している。

【質問】 連続立体交差事業について、7月に都に対して地元商店会と市が要望活動をしたが、その後の動向は。

【市長】 事業化に向け施工方法の検討を進めている。

【質問】 市内5駅で唯一公共施設のない駅である。地域からの図書館要望の対応は。

【市長】 中央図書館をはじめとする図書館施設の配置について考え方を整理する。



新設された「文理台公園」バス停(泉町5丁目)